

令和5年度「アスリート育成パスウェイの構築支援」事業
アスリートパスウェイシステムを活用した発掘プログラム
ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト（オリンピック競技）
開催要項

1 目的

「令和5年度アスリート育成パスウェイの構築支援 アスリートパスウェイシステムを活用した発掘プログラム ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト（オリンピック競技）」（以下「本事業」という。）は、独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下「JSC」という。）が運用している、全国各地の人材が体力測定等のデータを入力することができ、その蓄積されたデータを中央競技団体（以下「NF」という。）等が閲覧することができるオンライン上のセキュアなデータプラットフォーム「アスリートパスウェイシステム（以下「APS」という。）」（※1）を活用し、将来、強化戦略プランのターゲットアスリートとなる可能性を有するアスリートを輩出することを目指す。

この目的をより確実に果たすため、本事業の一部はJSC委託事業にて実施する。委託事業を実施するNFは、都道府県競技団体（以下「PF」という。）、地方公共団体及び地域タレント発掘・育成事業（以下「地域TID事業」という。）の資源を活用し、指導者の眼と発掘する取組を通じて、全国のタレント性を有する人材をNFの実施する発掘・育成プログラム等に移行させる仕組みを整備する。

※1 APS <https://pathway.jpnsport.go.jp/aps/>

2 主催

JSC

3 後援

公益財団法人日本中学校体育連盟、公益財団法人全国高等学校体育連盟、公益財団法人日本高等学校野球連盟

4 協力団体

スポーツ庁、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本パラスポーツ協会/日本パラリンピック委員会、公益財団法人日本スポーツ協会

5 対象NF

JSCにAPS利用登録申請書（別添1～2）を提出しているNF。

本事業の対象NFは下記のリンク先に掲載する。

<https://pathway.jpnsport.go.jp/j-star/olympics/>

6 対象アスリート

令和5年10月17日(火)までにAPSにアスリート登録をしている者のうち、NFからのスカウトを希望(以下「スカウト登録」という。)する者。

※令和5年10月18日(水)以降もAPSにアスリート登録することは可能であるが本事業の対象アスリートになるとは限らない。

7 事業実施フロー(選考フロー)

本事業は、「開示請求」及び「リージョンチェック」又は「NFプログラム」で構成される。

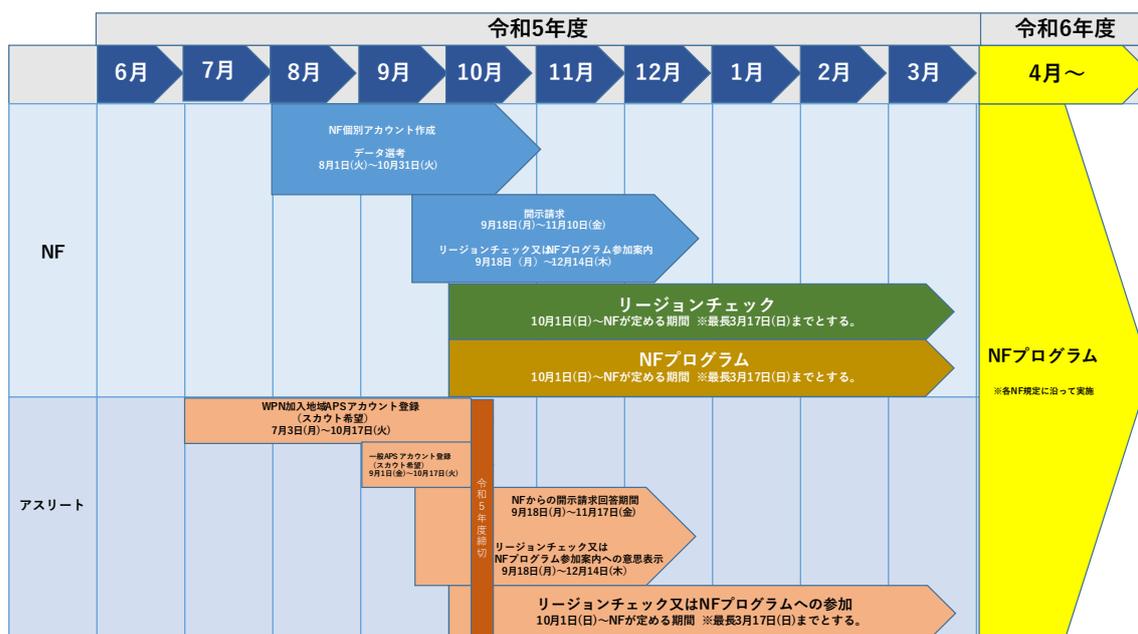
開示請求は、APSにアスリート登録及びスカウト登録している者を対象としたデータ選考を行い、NFごとの基準を突破した対象者へ連絡先等の開示請求を行うことである。

リージョンチェックは、潜在しているアスリートの可能性を引き出し顕在化する目的で行うJSC委託事業である。リージョンチェックでは「関係団体との連携」「競技種目への参加」「アスリートの顕在化」を実施し、NFの育成ノウハウを地域移行させる仕組みを整備しアスリートを顕在化する。

NFプログラムは、NFの目的に沿ったNF独自のプログラムにて検証を行うものである。

開示請求を経て選出されたアスリートは、リージョンチェック又はNFプログラムに参加することができる。

なお、JSC委託事業に採択されたNFは「開示請求」もJSC委託事業の一部として実施する。



(1) 開示請求

【期間】 令和5年9月18日(月)～令和5年12月15日(金)

【概要】

NFはAPSに集積されたデータ(別添3)から個人情報が伏せられた状態でスクリーニングされたスカウト希望アスリートに対し、11月10日(金)までに開示請求を行う。開示請求の連絡を受けたアスリートは、11月17日(金)までに開示請求の回答を行う。

アスリートが開示請求を承諾すると、連絡先等が当該NFに開示され、当該NFとアスリートのコミュニケーションが可能となる。NFは必要に応じてアスリートとコミュニケーションを図り、リージョンチェック又はNFプログラムに選出するアスリートを選考する。

なお、NFは開示請求を承諾したアスリートに対し、リージョンチェック又はNFプログラムへの案内・選考不合格通知を12月14日(木)までに連絡し、12月15日(金)にJSCにリージョンチェック又はNFプログラムに進出するアスリート情報を報告する。

開示請求期日及びリージョンチェック又はNFプログラム案内期日までにNFから連絡がなかったアスリートは、原則として令和5年度の選考は不合格となる。なお、複数のNFから選出された際は、アスリートが望めば並行して複数競技のリージョンチェック又はNFプログラムに参加することができる。

(2) リージョンチェック及びNFプログラム

【期間】 令和5年10月1日（日）～令和6年3月17日（日）

【概要】

リージョンチェック又はNFプログラムの対象者は、参加者として対象NFに選出され、期日までにリージョンチェック又はNFプログラムに参加する意思を報告した者とする。

リージョンチェックは、JSC委託事業として「関係団体との連携」「競技種目への参加」「アスリートの顕在化」の発掘プログラムをNFが実施する。

「関係団体との連携」では、アスリートが居住するPF、地方公共団体及び地域TID事業との関係を構築し、アスリートが競技に参加できる環境を整備する。「競技種目への参加」では、NFが計画する競技特性に応じた測定や競技の体験、知的プログラム、面談等をアスリート居住地域指導者が実施し、潜在しているアスリートの可能性を引き出すことを目的とする。「アスリートの顕在化」では、アスリートの競技適性の可能性を顕在化し、NFがアスリートを指導する関係者と連携し、アスリートの意欲、競技への適性を有する可能性について評価する。対象NFが設定した基準を超えた有望なアスリートは、NFの目的に沿った内容で実施するNFプログラムに参加する機会が得られる。

NFプログラムは、各NFの独自事業として、それぞれのNFが策定したプログラムにてアスリートを検証し、NFの目的に沿ったアスリートを発掘する。委託事業を受託していないNFはリージョンチェックを実施しないため、開示請求後に直接NFプログラムとして検証を行う。

なお、これらの活動によるNFからアスリートへの評価・フィードバック及び以降のNFプログラムへの参加可否は原則として3月17日（日）までにNFより直接行われる。NFプログラムの活動については、対象NFごとに決定し、予めアスリートに対し活動の詳細を説明した上で実施するものとする。

8 実施（選考）スケジュール

(1) NF

- データ選考
令和5年8月1日（火）～令和5年10月31日（火）
- 開示請求
令和5年9月18日（月）～令和5年11月10日（金）
- アスリートへのリージョンチェック又はNFプログラム参加案内
令和5年9月18日（月）～令和5年12月14日（木）
- JSCへのリージョンチェック又はNFプログラム参加アスリート報告
令和5年12月15日（金）

- リージョンチェック又はNFプログラム
令和5年10月1日（日）～NFが定める期間
※最長令和6年3月17日（日）とする。

(2) アスリート

- APSアカウント登録及びスカウト希望
 - I. WPN加入地域事前登録
令和5年7月3日（月）～令和5年10月17日（火）
 - II. 一般登録
令和5年9月1日（金）～令和5年10月17日（火）
- NFからの開示請求回答
令和5年9月18日（月）～令和5年11月17日（金）
- NFからのリージョンチェック又はNFプログラム参加案内
令和5年9月18日（月）～令和5年12月14日（木）
- リージョンチェック又はNFプログラム参加可否回答
令和5年9月18日（月）～令和5年12月14日（木）
- リージョンチェック又はNFプログラム
令和5年10月1日（日）～NFが定める期間
※最長令和6年3月17日（日）とする。

9 発掘プログラムについて

(1) 事業実施体制

- I. APSに関する運用
JSCが主催で実施する。
- II. 開示請求
JSC委託事業に採択されたNFは、委託事業として実施する。
ただし、委託契約期間内で実施できない場合は、委託事業外で実施する。
- III. リージョンチェック
対象NFに委託して実施する。
なお、公募に関する案内は別途行う。
- IV. NFプログラム
NFが主催するNFプログラムにて実施する。

(2) アスリートの参加費

- リージョンチェックは自己負担での参加とする。
- ※NFプログラムにて選考が進む場合は、NFの規定に沿っての参加とする。

(3) 事業への参加及び参画

I. アスリート

登録開始日～令和5年10月17日(火)の期日内に以下APSWEBフォームからアカウント登録及びスカウト登録を行うこと。

<https://athlete-pathway-system.jpnsport.go.jp/>

II. NF

JSCにAPS利用登録申請書を提出すること。

(4) 同意事項

APS利用にあたり同意する同意事項のもと事業を実施する。

10 問合せ先

独立行政法人日本スポーツ振興センター

ハイパフォーマンススポーツセンター

ハイパフォーマンス戦略部開発課

メールアドレス：j-star@jpnsport.go.jp